令和６年度いちごの施設栽培における環境制御技術フル活用研修会　募集要領

Ⅰ　概　　要

１　内　　容

いちご施設栽培において高収量、高品質を実現するための環境制御技術について、①いちごの生理生態や栽培管理の考え方を事前に学び、②その内容を踏まえた取組を各ハウスで実践し、③現地研修で課題の分析・改善に取り組む研修を体系的に行い、環境制御技術の習得につなげる。

（１）現地研修　受講者ハウス等で、生育・環境データを基に生育状況に応じて、講師

（（株）デルフィージャパン）が課題と今後の栽培管理方法を解説・

指導

（２）座　　学　いちご施設栽培における環境制御技術の実践のための講義

２　研修期間　令和６年７月から令和７年２月まで（４回）

＜研修会スケジュール 案＞

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 回 | 日程 | 内容 | 場所 |
| １ | 7月8日  （半日） | 開講式  （座学）栽培計画と戦略 | 農業技術センター会議室 |
| ２ | 9月13日  （一日） | 現地研修  （座学）生育調査とデータ活用・  定植直後の管理 | 受講生を踏まえ調整 |
| ３ | 12月11日  （一日） | 現地研修  （座学）湿度管理・かん水管理 | 受講生を踏まえ調整 |
| ４ | 2月25日  （半日） | 成績検討会  （座学）暖候期の管理 | 農業技術センター会議室（仮） |

※現地研修先は、受講生の栽培施設を訪問します

※内容が中止又は一部変更となる場合がありますので、ご了承ください

※半日研修は原則午後開催

４　場　　所　受講生の栽培施設、県立農林水産技術総合センターなど内容に応じて適

宜設定

５　定　　員　１０名程度

Ⅱ　募集方法

　１　募集期間　令和６年５月15日（水）から令和６年６月19日（水）

裏面に続く

　２　応募資格

（１）次の全てを満たす者

　　ア　令和６年４月１日現在で満18歳以上の者

　　イ　兵庫県内でいちごの施設栽培を行っている者、農業法人等において施設栽培を行っている者、又は新規就農予定者で研修ハウス等において実践が出来る者

　　ウ　複合環境制御機器又は環境モニタリング機器を導入していること

　　エ　研修に必要なデータ（ハウス内環境、植物の生育状態等）を自ら収集し、提供できること

　　オ　地域への技術普及に向けて、現地研修や成果発表に協力いただけること

　　カ　原則、全ての現地研修、講座に参加できること

（２）次のいずれかに該当する者は、募集対象外となります。

ア　禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、又はその執行を受けることがなくなるまでの者

イ　日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

　３　応募手続

　（１）応募に必要な書類

　　　ア　受講申込書　様式１号

　　　イ　志望理由書　様式２号

　（２）「受講申込書・志望理由書」の入手方法

　　　ア　兵庫県農産園芸課（以下、農産園芸課）ホームページからダウンロードしてください。

イ　農産園芸課に電子メール、ファクシミリ又は郵送で請求してください。

（３）「受講申込書・志望理由書」の提出方法

ア　受講申込書、志望理由書に必要事項を記入し、電子メール、ファクシミリ、郵送等により農産園芸課まで申し込んでください。

イ　郵送の場合は、封筒の上に「受講申込書類在中」と朱書きし、必ず「簡易書留郵便」により、送付してください（令和６年６月19日必着）。

４　受講料　なし

　　　※現地研修先への交通費や研修に必要な備品等は、自己負担となります。

Ⅲ　募集結果

書類審査により受講者を決定し、６月末頃に本人に通知します。

Ⅳ　書類の提出先及びお問合せ先

　　兵庫県農林水産部農産園芸課農産班（野菜担当）

　　〒650-8567　神戸市中央区下山手通５丁目10番１号

　　電　　　話：０７８－３６２－３４４５

　　ファクシミリ：０７８－３６２－４０９２

　　メールアドレス：nousanengeika@pref.hyogo.lg.jp

　　　※平日午前９時から午後５時まで（土日、祝日は休み）

【注意事項】

１　提出いただいた応募書類等については、返却いたしません。また、本研修受講のための手続き以外に使用しません。

２　携帯電話等からメールをいただいた場合には、こちらからの返信メールが携帯電話等に届かないことがありますので、確実に回答ができるように、メール本文中に電話番号等を記入してください。